



世界に希望を生み出そう

THE ROTARY CLUB OF PORT NAGOYA

# Weekly Report

## 名古屋みなと

2023~2024

承認 1966年 5月12日 例会日 金曜日 12:30  
 例会場 名古屋マリオットアソシアホテル  
 事務局 TEL 052-221-7020 FAX 052-221-7023  
 E-Mail office@portnagoya-rc.com  
 URL http://www.portnagoya-rc.com  
 会長 柳澤 講次 幹事 藤掛 誠一郎  
 広報・雑誌・会報委員長 野崎 修

CREATE HOPE in the WORLD 世界に希望を生み出そう R.I. 会長 ゴードン・R・マッキナリー



**第 2688 回例会 No.18**  
 2023年(令和5年)12月15日(金) 曇  
 「我らの生業」

### 出席報告

会員 60名中 51名 出席率 85.00%  
 Oスピーカー  
 音楽家・ソプラノ歌手 西 みほ様

### 会長挨拶

会長 柳澤 講次君



皆さんこんにちは、先週は久留宮君、藤原君はじめ親睦のみなさんのご尽力で楽しい旅行を行うことができました。とくに藤原君のご配慮で、松江ロータリークラブの会長・幹事の表敬訪問を受け、また最後

には藤原君のお母さんから全員にお土産もらいました。本当にロータリーならではの旅行でした。ありがとうございました。さてこれから後半にかけては卓話などを中心に、ロータリー例会ならではの情報の習得ができる例会が続きます。例会で卓話をされる方は、メンバーの何らかの知り合い、人脈から選ばれているため、新聞やテレビのまるめられた情報、ネットの不確実な情報とは違い、とても貴重なお話が聞けると思っています。こうして勉強ができることはロータリーの大きな価値の一つだと思います。今日は西みほ先生、どうぞよろしくおねがいいたします。

### ニコBOX

(西みほ先生よろしくお願ひします) 柳澤会長  
 (西みほさん、本日は卓話よろしくお願ひいたします。『歌で HAPPY に♪』素敵なコンセプトですね) 藤掛幹事

(名古屋市から「防災検定」支援へ感謝状をいただきました。また別ですがテレビ愛知の番組「私の一冊」に出ました。) 栢森君

動画 URL

●名古屋市から「防災検定」支援へ感謝状

<https://www.daikoku.co.jp/news/20231214-bousai/>

●番組動画「私の一冊」

<https://locipo.jp/creative/a35e6f90-1261-4c3a-be4f-6e9225a38586?list=23f2e78>

●Yahoo ニュース「私の一冊」

<https://news.yahoo.co.jp/articles/4c3b57d02f9b66e59d15af358e74b7f43b0a705c>

(久しぶりに出席です。遅刻してしまいすみません)

神谷君

(島根家族旅行に多数のご参加頂き有りがとうございました。島根出身の藤原君、ご協力有りがとうございました)

久留宮君

(家族旅行会、家族がそれぞれお世話になり有り難うございました。久しぶりに家族で旅行ができてとても楽しかったです)

大矢君

本日合計	22,000 円
累計	1,071,620 円

### 幹事報告

藤掛 誠一郎君



1. 地区からの案内です。2024年5月26日に行われるシンガポール国際大会 日本人親善朝食会の案内、秋田豪雨災害義捐金のお礼とご報告、が来ていますので、ホワイトボードに掲載してあります。ご確

認のほどよろしくお願ひいたします。

2. 敬老例会に関するアンケートは、本日が締切日になります。まだ回答していない方は大至急、回答提出をお願いいたします。

3. 地区などの報告です。12月10日 第4回グローバル奨学生・平和フェロー委員会 奨学金申請者面接会に猪子君、長瀬君が出席、12月11日 D3860 職業研修チーム(VTT)歓迎会に長瀬君が出席していただきました。参加された皆さん、ありがとうございます。

4. 来週は「クリスマス&忘年家族会」です。会員60名の内51名が参加、家族などを含めると121名の参加者となります。親睦活動委員も準備万端でありますので、当日まで体調に気を付けていただき、大いに盛り上げて今年の締めにし、素敵な新年を迎えましょう！

以上です。

## 卓話

「歌の道を生きて」

音楽家・ソプラノ歌手 西 みほ様



初めまして。ソプラノヴォーカリスト西みほです。今年の締めくくりの佳き時に皆様に出会える事、感謝申し上げます。

まず自己紹介をさせていただきます。

名古屋に住んで35年目を迎えますが、大分県竹田市で生を受け洋楽を日本に初めて取り入れた大作曲家瀧廉太郎が住んでいた町で育ち、音楽とともに育てていただき、武蔵野音楽大学声楽科、同大学院に進学後、在学中に童謡歌手としてデビュー。その後名古屋に転居し、幼い子供たちを連れて離婚。シングルマザーとして歌の仕事で生きてこれた奇跡の毎日は、ひとえにひと様との出会い、繋がりです。

過去の滅多にない出来事等の経験から、おもにシングルマザー、社会的弱者に向けてパワーを発信出来たらという思いを根底に、何があっても諦めない。ド根性歌人人生の拙い話を楽しんでいただけたら幸いです。

コロナ禍からの現在の変容する世の中にマッチしている内容かどうか？はわからないですし、私の苦労話のような内容で、とても退屈かもしれませんが、2021年 転落事故、2023年 原因不明の脳の炎症からの右動眼神経麻痺により、入院～療養～麻痺をかえながら復帰。という経験の中から見えてきたものも大切な人生の節目での出来事として、今後の活動に役立てたいと思っています。

歌い手は360度観客から全てを見られる。あとに引けないステージに立つという事。素晴らしい皆様と歌というフィルターを通して、ひと時心が繋がることを楽しみにしております。

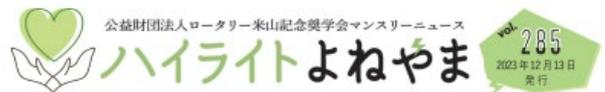
## 名古屋中央ローターアクトクラブ招待行事出席報告

とき 12月13日(水) 19:30～  
ところ 今池ガスビ7階クリスタルルーム  
みなとRC出席者 岡本 善博君、猪子 恭秀君、  
野村 斉史君



## 雀友会忘年会

とき 令和5年12月14日(木) 18:30～  
ところ 座座ふしみ  
名古屋市中区錦 1-19-24  
名古屋第1ビル B1



### 1. 創立40周年！台湾米山学友会が記念式典開催

現在、国内外で43の米山学友会が活動していますが、最初の学友会として1983年から活動を開始した台湾米山学友会。そして今年、同学友会は創立40周年を迎え、その記念式典が11月25日、台北市内で開催されました。会場には台湾在住の米山学友や、同学友会が支援する日本人奨学生のほか、日本からも多くの参加者が現地に集結。参加者は111人となりました。

当会からは、若林紀男理事長、滝澤功治副理事長、駒井英基常務理事が出席。そのほか、韓国学友会の全 副会長(1980-83、91/仙台北RC)、スリランカ学友会のダシルワ プドゥッ会長(2007-09/宝蘭北RC)や、台湾学友会の歴代理事長らも駆けつけ、節目の40周年を祝いま



した。林志昇理事長(1992-94/津RC)は、「これまで支えていただいたロータリー会員と米山奨学会に改めて御礼申し上げます」と感謝の言葉を述べました。活動・会計報告を行った後、同学友会が独自支援している日本人奨学生5人が流ちょうな中国語で自己紹介を行い、温かい拍手が送られました。なお、同学友会が2009年から日本人若手研究者奨学金として支援してきた奨学生は累計53人となり、今回の式典にも元奨学生6人が出席しました。

台湾のみならず、韓国やスリランカからも学友が集った会場では、これまでの台湾学友会の歩みを振り返るとともに、感謝の言葉で溢れました。



## 2. 来年の年賀状は学友がデザイン



当会では、評議員、理事、監事、専門委員、地区米山奨学委員長、奨学生、日本在住の学友などへ毎年新年賀状を送っています。来年の年賀状は、アーティストとして活躍する米山学友、ロウギョウネイさん（2018-19/東京町田RC/東京麹町スターロータリー衛星クラブ創立会員）によるデザイン。お手元に年賀状が届いた方は、じっくりとご覧ください。

<ロウギョウネイさんからメッセージ>

この作品のタイトルは「抱龍」です。来年の干支である龍は、幸運の象徴。2024年は、皆さんそれぞれが多幸を胸に抱くことができるよう願いを込めて、龍を抱く姿を描きました。一人でも多くの方が、たくさんの幸福をその胸に抱くことができますように。



## 3. 次期地区米山記念奨学委員長セミナー開催報告

2024-25年度地区米山記念奨学委員長を対象とする第1回セミナーを12月4日、都内会場で開催しました。

午前の部は、若林紀男理事長の挨拶、井原寛常務理事の講話から始まり、滝澤功治副理事長から危機管理に関してご説明いただいた後、事務局から学務関連について説明を行いました。

午後の部では、事務局から寄付、広報、学友会について説明。続いて第2660地区（大阪府）の事例発表として、辻本啓之次期委員長より寄付推進の取り組みについてご紹介いただきました。同じく事例発表として、第2650地区（福井・奈良・滋賀県・京都府）の片山隆永委員長から、危機管理に関する対応事例について発表いただ



きました。その後、4グループに分かれて「寄付推進について」「奨学生選考と育成について」「学友・学友会について」「危機管理について」などをテーマにディスカッションと各グループからの報告が行われ、質疑応答を経て、神野重行常務理事の講話で締めくくられました。

## 4. 寄付金速報 — 12月の送金はお早めに —



11月までの寄付金は、前年同期と比べて4.9%増（普通寄付金:0.3%増、特別寄付金:7.0%増）、約3,480万円の増加となりました。今月は特別寄付金に加え、普通寄付金

も前年度を上回るご寄付をいただきました。常日頃からご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。12月29日（金）までに当会口座に書金した特別寄付金については、確定申告用領収書を来年1月末日までに各クラブ宛に発送します。確定申告をご予定されている方は、お早目にご送金くださいますようお願いいたします。

## 5. 韓国米山学友会が総会開催

11月18日、ソウル市内のホテルにて、韓国米山学友会総会が開催され、国内外から集まった米山学友とロータリー会員ら73人が参加しました。当会からは若林紀男理事長、滝澤功治副理事長、柚木裕子事務局局長が出席しました。



全橋台会長が開会挨拶を行い、参加者への感謝を述べた後、若林理事長から祝辞が送られました。その後、日本人奨学生への奨学金授与式が行われ、今年度の9人の奨学生のうち出席した4人が受け取りました。同学友会は独自で現

地日本人留学生を支援しており、累計の奨学生数は42人となりました。

また、今年度をもって、2014年から10年にわたり同学友会の会長を務めた全橋台さんが退任し、2024年1月1日から新たに村在泳さん（1995-97/仙台泉RC）が6代目の会長に就任することが決定。就任に際し、「学友会の発展のために努力し、韓国と日本の懸け橋となり、世界各国の学友会と交流を通じて米山の精神を受け継いでいきます」と、今後の学友会活動への意気込みを語りました。

月	日	今後の例会予定
12	22	例会変更 忘年家族会 16F「アイリス」
	29	休会
1	5	休会
	12	港友例会 17F「コスモス」
	19	卓話 常滑ネイバーフッド代表 馬場氏 17F「コスモス」
	26	卓話 本證寺 住職 小山 興圓氏 16F「アイリス」
2	2	休会
	9	港友例会 17F「コスモス」
	16	卓話 元プロキャディー 杉澤 伸章氏 17F「コスモス」
	23	例会変更 西名古屋分区 IM 2/14(水)